４月６日(火)～15日(木)

春の全国交通安全運動

昨年の交通事故死者数、彦根市が県内最多

増えています　子どもと高齢者の交通事故

彦根市内で平成15年の１年間に発生した交通事故件数は848件で、過去最多となりました。また、交通事故で亡くなられた人の数は12人で、近江八幡市と並び、県内最多です（右図参照）。とくに、65歳以上の高齢者と、高校生以下の子どもの死者・負傷者が増えています。子どもや高齢者を見かけたら、行動に注意して、徐行するなど思いやりのある運転を心がけましょう。

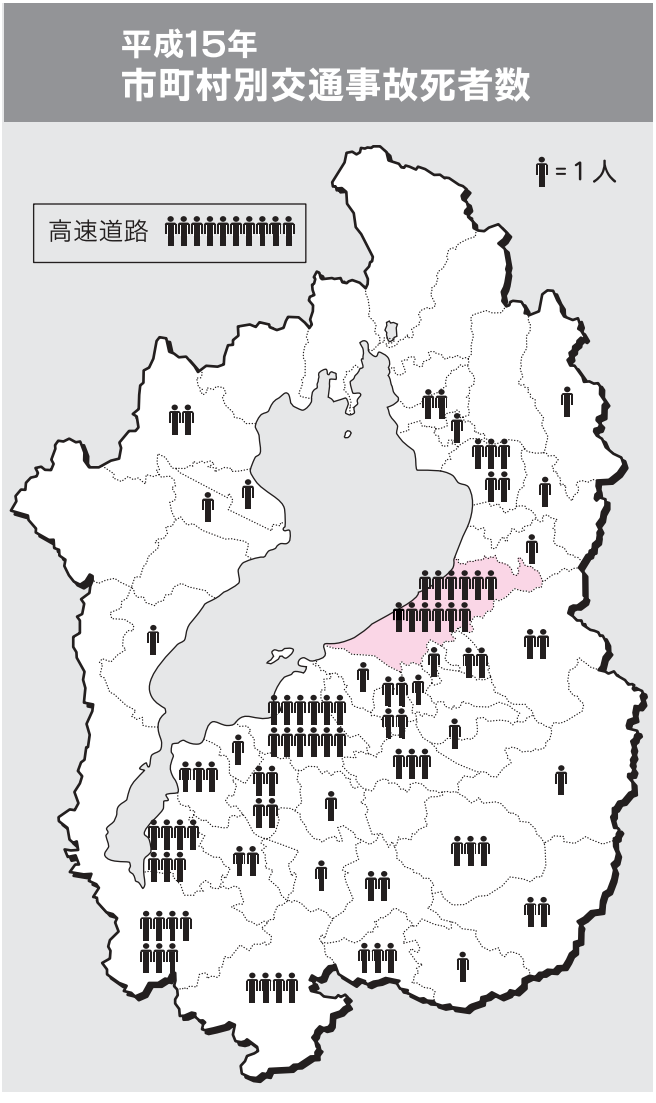
ちょっと工夫して、自転車を安全に

夜に外出するときは明るく目立つ服装で。必ずライトを点灯し、安全確認を徹底しましょう。

気をつけましょう　交差点は危険です

見通しの悪い交差点では、「ひょっとして車が来ているかもしれない」という気持ちで、安全確認をしましょう。

シートベルト・チャイルドシートの着用徹底

自動車乗車中に事故で亡くなられた人の半数以上が、シートベルトを着用していれば助かった可能性があります。また、自動車乗車中の幼児が事故にあう件数が増えています。大人はシートベルト、子どもはチャイルドシートの着用を習慣づけましょう。

問い合わせ先　㊢生活環境課☎22-1411（内線130）、FAX27-0395